

様々な動きが見られた1-3月のスイス株式市場

年明け以降のSPI（スイス・パフォーマンス指数）は欧米経済の回復などを背景に1月24日に最高値の11,040.77ポイントまで上昇しましたが、その後は米国の長期金利の急騰や通商政策への不透明感などにより一時10,000ポイントの大台を割り込む相場展開でした。この間、マーケットでは企業業績以外にも様々なニュースが流れました。

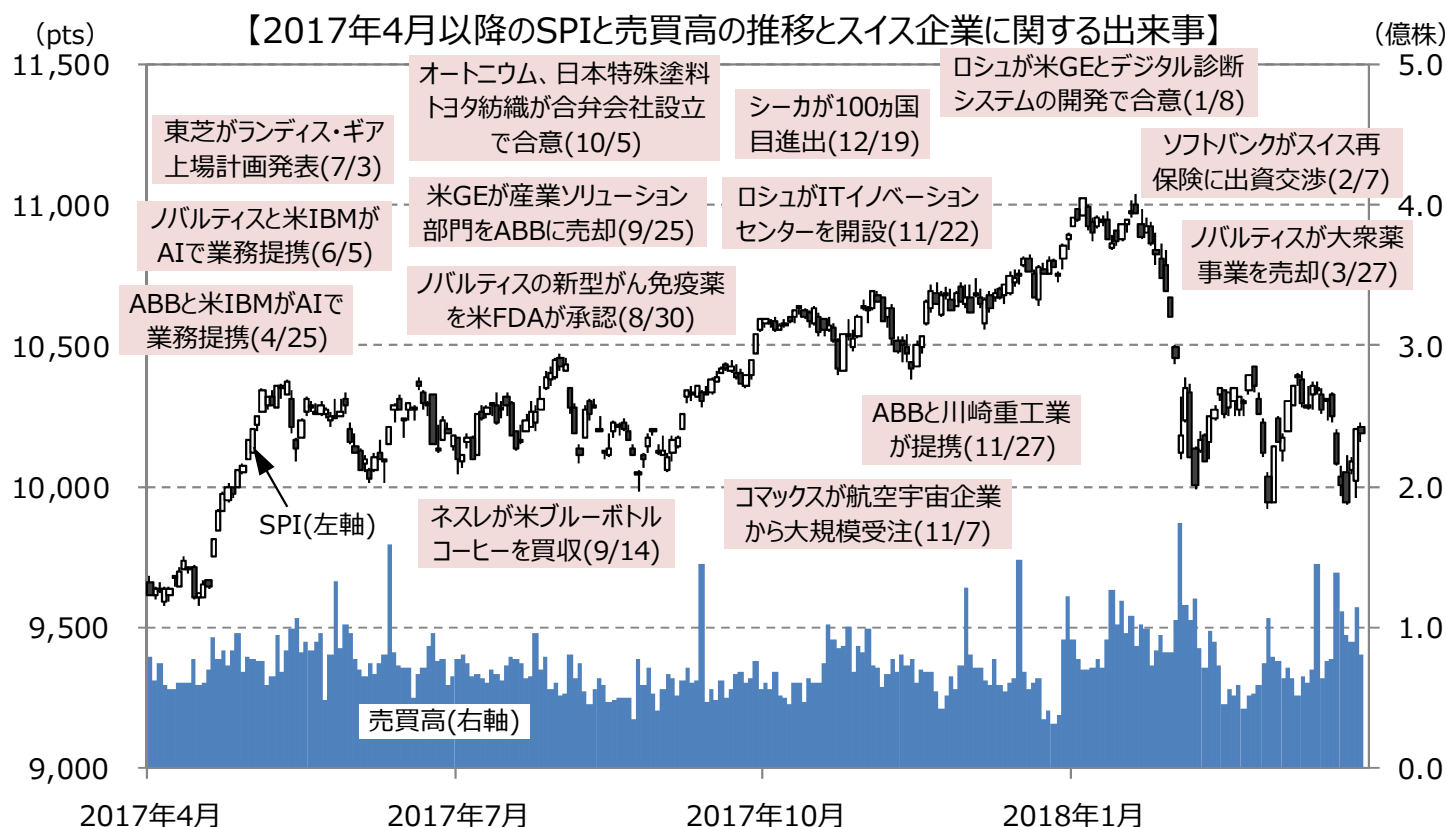
製薬大手ロシュ・ホールディングは1月8日に画像診断大手の米GE（ゼネラル・エレクトリック）と癌などをより早く正確に診断できるソフトウェアを共同開発すると発表し、2月15日には癌患者向けの健康情報分析ソフトウェアを手がけるスタートアップ企業の米フラットアイアン・ヘルスを19億ドルで買収することを決定しています。

また、合成繊維機械製造大手OCエリコンは1月19日に世界トップ10クラスの中国の合成繊維メーカー2社から総額5億4,000万スイスフランの大型案件を受注し、2月20日に航空機大手の米ボーイングと3Dプリンタによる高付加価値のチタン製の航空宇宙および防衛部品の5年間に渡る共同開発で合意しています。

一方、米ウォール・ストリート・ジャーナル紙は2月7日にソフトバンクグループが100億ドル規模の資金を投じて再保険大手のスイス再保険の少数株式取得に向けて交渉を開始したと報じました。両社はソフトバンクグループのIT（情報技術）やAI（人工知能）などの知見を活用した保険の開発や提供などの相乗効果を期待している模様です。

この様な中、製薬大手ノバルティスは3月27日に一般用医薬品の合弁会社の株式を製薬大手の英グラクソ・スミスクラインに130億ドルで売却することを発表しました。この結果、ノバルティスは利益率の高い医療用医薬品事業に経営資源を集約することとなります。これらの様々な動きはスイスの株式市場の魅力を高める要因になると考えられます。

※3月30日のTTMは1スイスフラン＝111.33円



出所：Bloombergより作成

期間：2017年4月3日～2018年3月29日

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
 加入協会／一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断ください。